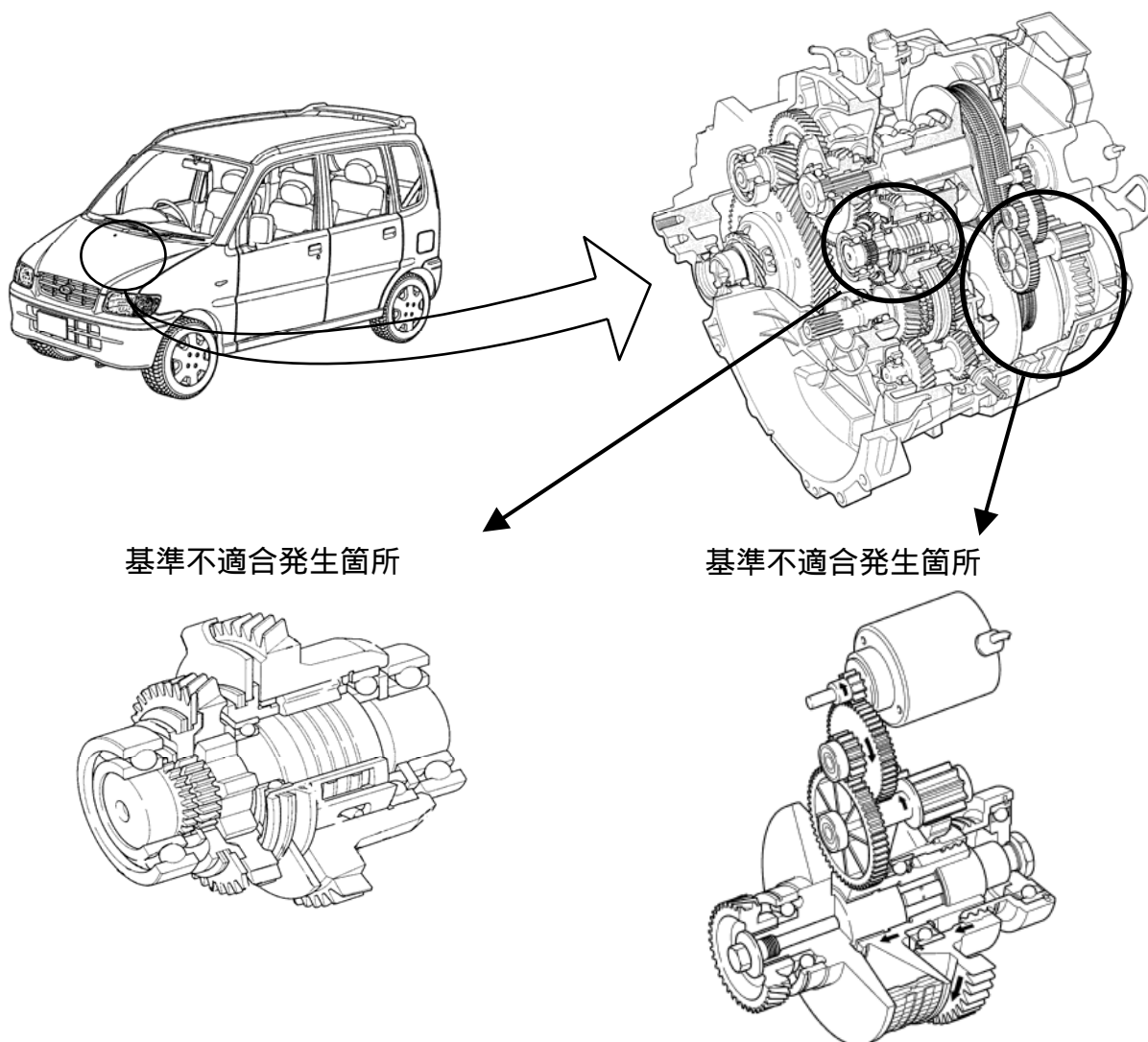


改善箇所説明図



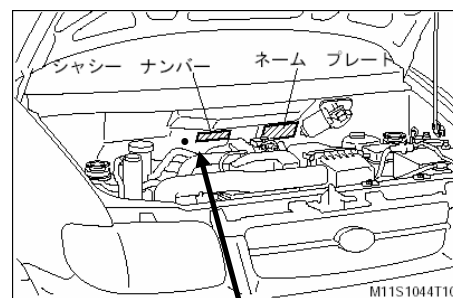
無段変速機（ＣＶＴ）において、

変速部の防塵構造が不適切なため、ダストにより変速部のスライダが摺動不良となり、変速できなくなることがある。そのため、最悪の場合、高速側で変速が固定された場合には、発進時に電磁クラッチが締結されなくなり、走行できなくなるおそれがある。

動力伝達経路を切替えるクラッチの構造が不適切なため、操作方法によっては当該クラッチが固着して加速不良や変速不良となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、無段変速機を改善品と交換する。



作業完了後は、車台番号打刻位置の横に白色ペイントを塗布する。